

# 梅雨期の災害に備えて 日頃からの準備を



6月は梅雨に入り、大雨や長雨による災害が発生しやすくなります。

本県では、毎年のように各地でがけ崩れや土石流などが発生し、これまで多くの尊い人命や財産が失われています。

普段から家のまわりの危険箇所を確認し、災害に備えて避難場所・避難経路について地域や家庭で対策をたてる必要性です。

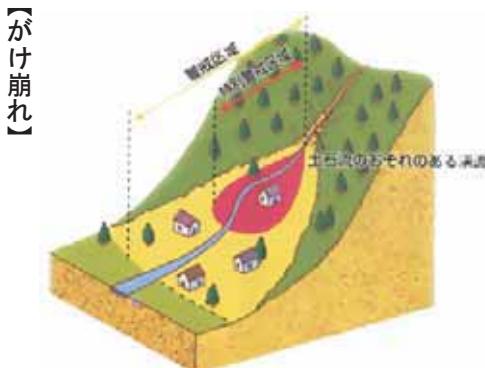
## 日頃から次のようなことに注意しましょう

### ● 危険の察知

土砂災害の危険を早めに察知するため、家の周囲に普段と変わった現象（地割れなど）がないか、日頃から点検しましょう。

### ● 気象情報に注意

テレビ・ラジオ等で、常に新しい気象情報を得るように注意し、危険を感じたら早めに避難しましよう。



## 土砂災害の種類と前兆現象

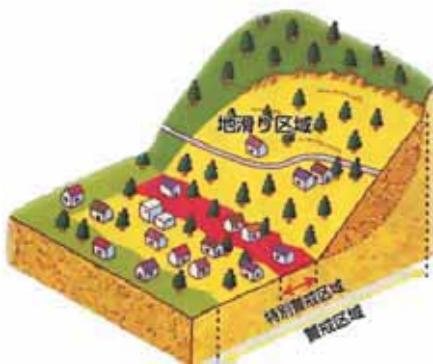
- 【地すべり】  
・地面にひび割れが起きる。  
・井戸や沢の水が濁る。  
・家や擁壁に亀裂が入る。

- 【土石流】  
・山鳴りがする。  
・雨がふり続いているのに川の流れが濁り、水位が下がる。

## わが家の防災対策

### ● 屋外

- ・停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備をする。
- ・避難に備えて貴重品などの非常持ち出し品の準備をする。
- ・病人や乳幼児、身体の不自由な人などを安全な場所へ移す。



- 屋内
- ・停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備をする。
- ・避難に備えて貴重品などの非常持ち出し品の準備をする。
- ・病人や乳幼児、身体の不自由な人などを安全な場所へ移す。